



梅花霜雪 Vol.2

近畿大学九州工学部同窓会ニュース

1999年4月1日

近畿大学九州工学部同窓会発行

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学九州工学部内
TEL 0948-22-5655 FAX 0948-23-0536
HTTP://www.fuk.kindai.ac.jp/

平成10年度近畿大学校友合同総会 九州地区校友会・九州工学部同窓会・九州短期大学同窓会

昨年7月近畿大学合同校友会を福岡市で開催致しました。毎年飯塚で、短大との合同同窓会を開催していましたが、年々参加者が減少し何とかしなくては、と云う気持ちで福岡開催を提案させて戴きました。其の際同窓会役員及び幹事の方々は良い提案と思う方もそうでない方もいたでしょうが、ちょうど其の時期、大阪本校からの九州地区合同校友会開催の打診があり、私の提案と重なり福岡開催となりました。同窓会役員幹事の方々は、ならば言い出した御木に何かさせなければと思われたに違い有りません。其の結果私は副実行委員長という大役を仰せつかり、開催の一端をお手伝いさせて戴く事になりました。それは会場の手配と会場との打ち合わせです。まず何人来場者予測するかで会場探し始まります。私は会議の席で福岡で開催すれば500人集まると大風呂敷を広げましたが、皆さんも其のようなものじゃないかと成り、着席で500人の会場探しです。兎に角大変でした、着席で500人と云うとかなりのスペースが必要で、福岡でもそう沢山有るものでは有りません。色々探したあげくホテルニューオオタニの御協力を戴き何とか開催日程に漕ぎ着けました。今度は500人以上の来場者確保と云う成功への道程を同窓会役員と幹事全員で頑張りました。私が、一番何もしていないかもしませんが・・・・ともあれ皆様の御協力により大成功と相成りました。が、今後の課題も沢



山有る事を勉強させられました。次回からの開催に役立てて行けることを信じます。やはり私が一番心配なのは同窓会に何人参加してもらえるかです。参加者が増加する企画を、一番優先させなくてはいけません。毎年開催される同窓会です。年々参加者が増加する同窓会を、皆で考え実行する事を切に希望して、今年も皆を誘い参加させて戴きたいと思います。末筆ですが、今年も大成功に終わる事を希望します。

御木 裕(S47年電気卒)

(※御木さんは現在福岡市天神で、飲食店「薩摩ぢどり」を経営。今回の合同総会では会場の手配など多大なご協力を頂きました。)



近畿大学九州工学部同窓会会長 新任挨拶 会長 坂口 高昭

この度、平成10年度同窓会総会において、樋口秀隆会長の後任として推挙していただき、大変光栄に思うと共にその責任の重大さに痛感しているところです。

幸いにも副会長さんははじめ、役員の方々や幹事の皆様が経験豊富な手慣れた人達ばかりなので、本当に心強く感じている次第です。任期満了まで皆様のご協力、ご支援をいただきながら頑張る所存ですのでどうぞよろしくお願い致します。

本同窓会は近畿大学九州工学部と会員の連絡を緊密にし会員相互の親睦と互助を図り、母校の発展に寄与するを以って目的とします。この目的を達成するため、今年度も昨年度の施策を受けて、より充実した活動を展開していきたいと考えています。

平成10年度(第30回)卒業式を終えて、509名の新同窓生を迎える、総勢9226名の同窓となりました。この多くの同窓生が社会の各地において活躍され、母校の発展に寄与されている

ことを思う時、非常に心強く感じると同時に同窓会の組織の充実、強化と会員相互の親睦をより一層深め、同窓会のさらなる発展を期待していきたいと考えております。

平成10年7月11日に初めての試みで地方総会として校友会本部と連携して九州各地の校友会支部と九州短期大学同窓会と九州工学部同窓会の校友合同総会を福岡のホテルニューオオタニ博多で行い、校友会本部の役員の方々、九州校友会支部の皆さん、短期大学の皆さんと交流を深め合い、意義深い親睦の場が提供され、今後の活動に新たな励みと展望が多少なりと開けたのではないかと思います。

最後に、会員の皆様方のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げまして、ご挨拶に代えさせていただきます。



平成10年度新役員紹介

| 名誉顧問 | |
|-----------------|------|
| 前嶋 俊壽 | 名譽会長 |
| 曾根 靖史 相談役 | |
| 末吉 桓寧(S46年建築) | |
| 日下部 親男(S47年電気) | |
| 樋口 秀隆(S48年建築) | |
| 会長 | |
| 坂口 高昭(S48年建築) | |
| 副会長 | |
| 一尾 泰嗣(S48年電気) | |
| 福田 茂幸(S48年電気) | |
| 大島 敏秋(S48年建築) | |
| 藤本 繁喜(S59年一部建築) | |
| 幹事長 | |
| 長谷川保久(S49年工化) | |
| 事務局長 | |
| 浦川 保(S45年工化) | |

| 会計 | |
|---------------|--|
| 津野 雅之(S55年建築) | |
| 川村 正美(S47年電気) | |
| 監査 | |
| 副田 雄一(S52年工化) | |
| 富来 公生(S59年建築) | |

| 常任幹事 | |
|-----------------|--|
| 田中 徹夫(S47年電気) | |
| 倉元喜一郎(S47年電気) | |
| 瀬ノ下信明(S48年建築) | |
| 繩田 芳照(S48年建築) | |
| 二田水秀夫(S48年建築) | |
| 林 幹夫(S48年建築) | |
| 深町 春樹(S48年建築) | |
| 南 俊秀(S48年建築) | |
| 玉ノ井健次(S48年二部建築) | |
| 祝原 六幹(S49年電気) | |
| 樋口 宏房(S49年建築) | |
| 井手 克行(S49年二部建築) | |
| 阪下 一仁(S50年建築) | |
| 原田 篤(S51年電気) | |
| 甲斐 信男(S52年建築) | |
| 手嶋 久忠(S52年建築) | |
| 前川 尚之(S52年建築) | |
| 渡辺 信博(S53年工化) | |

| 事務局 | |
|----------------|--|
| 清水 国幸(S53年建築) | |
| 松村 一弘(S54年建築) | |
| 田嶋 日出文(S55年工化) | |
| 花田 徳生(S55年電気) | |
| 中尾 知子(S56年建築) | |
| 奥 雅彦(S57年二部建築) | |
| 篠崎 正史(S58年工化) | |
| 辻 達郎(S61年電気) | |
| 馬本 正和(S61年建築) | |
| 林 美江(S63年建築) | |
| 瀬戸 正志(H10年電気) | |
| 峰下 正章(H10年経営) | |
| 事務局 | |
| 関 秀樹(S48年建築) | |
| 永露 栄(S49年二部建築) | |
| 青柳 秀喜(S51年建築) | |
| 古野 信之(S59年建築) | |
| 河上 宗司(H07年工化) | |

クラブ表彰

本学では現在、体育会系クラブは25あります。その中のサッカーチームについて報告致します。

サッカーチームは17名の部員数で、授業が終わると暑い日も寒い日もグラウンドに下りてボールを追って駆け回り、練習に励んでおります。そして試合に大会にと、元気に、遠征して成果を残して行っております。去る10月3日から24日にかけて、平成10年度福岡県大学サッカー秋季リーグが北九州グラウンドに於いて15大学参加で開催され、リーグ優勝を果たし

ました。又、11月14日から17日にかけて、第48回九州地区大学体育大会が九州産業大学グラウンドに於いて45大学参加で開催され、準々決勝まで勝ち進みベスト8の栄誉に輝きました。サッカーチームの活躍をたたえ、11月1、2日開催の大学祭に於いて、同窓会から表彰致しました。本学部のクラブも一生懸命頑張っております、同窓生の皆さん、今後も若者の活躍を暖かく見守って下さい。



ファミリークリエーション

同窓会主催の同窓生と家族、友人の参加によるお互いの親睦を目的として毎年開催されています『ファミリークリエーション』略して『ファミレク』は、平成4年に始まり、今回で7回を数え、母校のグランドや、体育館を利用してのスポーツ、ゲーム等の催しでスタートし、筑穂町の、茜スキー場2回、そして今回(平成10年11月22日)朝倉、浮羽両郡と甘木市にスポットをあてた『柿狩り、カニ食べ放題と温泉、日本名水百選めぐり・紅乙女酒造見学の旅』を企画し、募集の結果、総勢40余名の参加を得、小春日和のなか、いざ出発!!。めざすは、朝倉郡杷木町のとある柿農園。

バスの中では初対面の参加者もなんのその、すぐに、「ワイワイ、ガヤガヤ」元気な子供達となかよくゲームに興じ、ほどなく現着。

秋の味覚の柿の実を「クルクル、パキパキ」皆様胃袋とビニール袋に詰めて日当たりの良いなだらかな農園に楽しそうな声が広がっていく....。余談ですが、後日、この柿は、筆者の二日酔いの特効薬として重宝された。...感謝。



次の目的地は浮羽郡浮羽町筑後川温泉の富久屋「カニカニ、カニと温泉」山の中でカニと思いきや、これが又、格別のお味のようで皆さん会話のひまもなく、戦中さながら、「ピリピリ、イライラ」及「バリバリ、ムシャムシャ」の交互現象、幹事としては、これほど楽な事はない、ただ荘然と皆様の旺盛な食欲に圧倒され、見守っていた次第で....ハイ。

食欲の次ぎにくるのが温泉入浴で「パシャパシャ、ジャ



ブジャブ」「ポカポカ、ウトウト」幸福感のあるうちに記念写真「ハイチーズ、パチリ..」移動と相成るわけです。

次に、日本名水百選に選ばれ水温十七度の水を1日に七百トン出すという浮羽町の「清水湧水」。こんこんと、湧きいでる泉より汲み取りました清水を一気に飲む「コンコ



ン、ゴクゴク」....。アーベーおいしい、水がこんなにうまいとは....自然の恵みに感謝、合掌。

名水といえば酒、その逆も真なり。必要十分条件で当然酒蔵見学とくれば筆者も末席を汚す愛好会「蟠蛇会」にとって云うことなし。本日の仕上げの総決算。

こういう酒蔵を見ると、自分だけの貴重な財産みたいに思うのは筆者だけでしょうか.....蟠蛇の勝手な解釈.....申し訳ございません。

ゴマ焼酎「紅乙女」、ゴマの香りの芳醇な味、蟠蛇達の足はと観ると、地に根を張り巡らし「トクトク、チビチビ」「リラックス、リラックス」至極のひとときをたのしみながら、さすがに蔵ごと買い取る猛者はいなかったが、おいとまの刻限になると「クラクラ、フラフラ」めいめいに、ひと瓶ふた瓶腰にぶら下げてバスの中では、ここちよい疲労感のなか「スースー、スヤスヤ」で帰路の旅につく有り様でした。

以上本日の皆様の楽しんだ様子をとりあえず、レポート報告、次回もご期待あれ!! 大島 敏秋(S48年建築卒)

就職セミナー

同窓会主催 就職対策ガイダンス特別講演

平成10年10月24日(土)、1151教室で九州工学部同窓会主催で行われました。

今回は、同窓生でもある「青木伸雄氏」(昭和54年度卒 建築学科)を講師に招き、一就職最前线を考える、求められる人材とは— 变化を学び変化に対応をと題した講演がおこなわれました。

青木伸雄氏はプロローグとして「眉毛横眼上」(ひもうがんじょうによこたわる)を紹介され「目に一番近い眉毛すらも満足に見ることができないのが人間である。その人間が己の力量を過信し、知ったかぶりをしあたかも力量のあるような行いをすることを戒めた教えであり、人間は常に謙虚になり、慎重に物事に対処しなさいとの教えであり、教えの基本は常に勉強する姿勢を求め、厳しい向上心を求めていると講演最初に切り出されました。

世の中はポーダレスワールドになっており、社会の変化、動向を知ることが必要であり、大学卒の価値を知ることが必要であるなど変化を知ることの重要性を解かれました。

また、面接の考え方の基本としては①空間的にとらえる。②時間的にとらえる。③本質的にとらえることが基本であり全面的にとらえるところを一面をとらえ答える等、具体的な例として売上とはなんですかという問には現在のところ「売上=数量×単価」であるが、答えとして将来を加味してそれに「×意欲」と答えることが最善の答えであるなどの具体的な例をしめされ面接の基本を解かれた。

いい、悪いは心が決めるものである。ある会社で1000台に1台の不良品がでたとしたら会社としては全体の0.1%の不良であり会社内では評価できるが、見方を変えて不良品を購入した消費者にとっては0.1%が100%であるなど、今からは顧客満足度の時代であり、「お客様にいい、会社にいい、社会にいい」のが最善であると力説されました。



最後に「房舎施」(ほうしゃせ)あなたに一杯のお茶を出す心の暖かさがありますかで講演を終了しました。

今回の講演は本学部卒業生の青木伸雄氏を講師にお願いしたわけですが、青木氏は大分県立大分工業高等学校電気科を卒業後、(株)日立製作所に入社され、日立冷機(株)技術本部研究開発部部長代理等を歴任され、昭和62年同社を定年現在は、平成3年からは広島大学生物生産学部の兼任講師である。青木氏は会社勤めの間に秋田大学鉱山学部の電気科卒を手始めに本学建築学科、大阪本部の法学部法律学科、佛教大学佛教学科等を卒業されており専門も多方面に渡り、講演中、普通はマイクのいる教室で、マイクなしで教室を所狭しと動かれ、同氏の躍動感を感じる話ぶりに312名の後輩諸君も同氏の講演に聞き入っていた。近年まれにみる盛況の講演会であったことを付け加えます。

同氏は平成11年9月より九州工学部の非常勤講師として「就職計画」の科目を担当していただくことになりましたので申し添えます。

(同窓会誌編集委員会)

チャリティ活動

同窓会では毎年チャリティゴルフコンペを開催し、同窓生の親睦を図ると共に、チャリティー活動を行っております。平成10年度は、9月29日(火)JR内野カントリークラブで開催され、繩田 芳照さん(S48年建築)が優勝されました。(右写真)

朝鮮、中国人炭坑労働者の碑建立へ寄付

同窓会主催のチャリティゴルフコンペ収益金の内、68,990円を、10月15日(木)九州工学部応接室において、旧筑豊炭田に強制連行され、無縁仏となった朝鮮人、中国人労働者らの追悼碑を兼ねた納骨堂建立のため、筑豊地区の在日朝鮮人・韓国人や市民団体でつくる「在日コリア強制連行犠牲者納骨式追悼碑建立実行員会」の代表 ペ・レソン氏へ同窓会長の坂口高昭から募金活動の一部にと手渡されました。



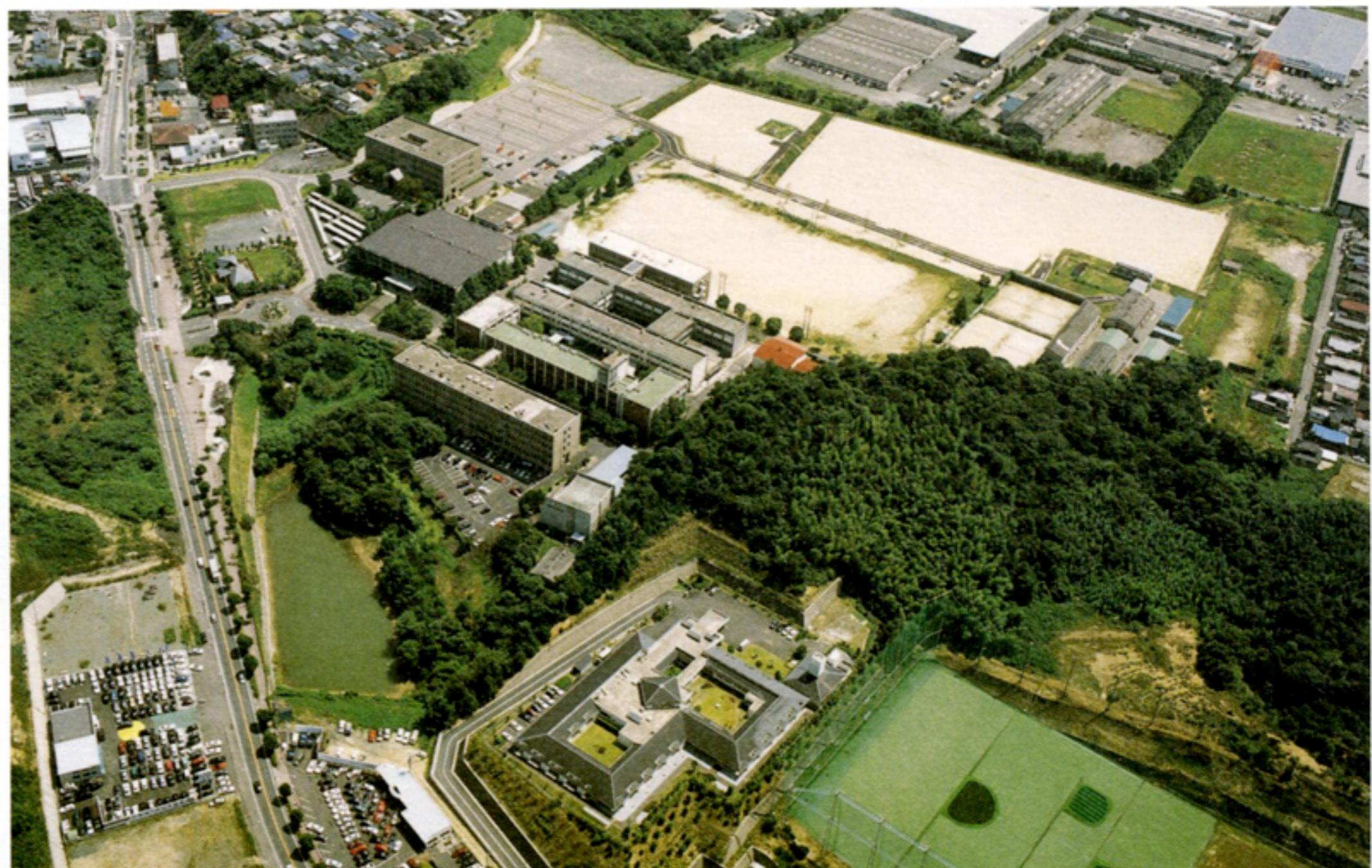
(優勝した繩田さん)

'99飯塚国際車椅子テニス大会へ寄付

5月6日、チャリティゴルフ収益金の内24,316円を坂口会長より同テニス大会へ手渡されました。同大会は世界各国の車椅子の選手が一同に会し、技を競う大会で、5月19日から5日間行われます。

新しい建物

平成10年9月、2号館の横、グランド側に新実験棟（5号館、下写真）が完成し、10月より利用を開始しました。この新実験棟は、工業化学科、電気情報工学科、産業デザイン学科、経営工学科の一部があり、より充実した教育・研究環境を提供する4階建ての建物です。飯山研究室（工化）、藤井研究室（工化）、河渕研究室（工化）、長田研究室（電気）、久良研究室（電気）、工藤奈研究室（経営）はこの新実験棟に移動されていますので、お尋ねの際はご注意下さい。また、図書館電算棟（4号館）にエレベータが設置されました。



コンピュータ設備も充実し、学科のコンピュータも含めて700台以上のコンピュータがインターネットに接続されています。電算機センターには130台のインターネットに接続されたパソコンがあり、平成10年12月より1.5Mという高速回線で快適にインターネットが使えるようになり、後輩達の就職活動などにも大いに活躍しているとのことです。また、今年の2月より自宅からインターネットを使えるようなサービスも始まり、ISDNや携帯電話、PHSからもアクセス出来る回線が23回線もあるそうです。我が母校が益々発展し、後輩達が羨ましいかぎりです。母校の発展は我々OBにとっても喜ばしい事であり、益々の発展を願うものであります。

（同窓会誌編集委員会）

大学近況

平成11年度入試結果(補欠合格者含む)

| 学 科 | 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 | 競争率 |
|-----------|------|------|------|-----|
| 工業化学科 | 305 | 235 | 91 | 1.3 |
| 電気情報工学科 | 352 | 280 | 98 | 1.3 |
| 建築学科 | 487 | 283 | 117 | 1.7 |
| 産業デザイン学科 | 287 | 213 | 82 | 1.3 |
| 経営工学科（経営） | 139 | 110 | 33 | 1.3 |
| （情報） | 218 | 174 | 67 | 1.3 |
| 合 計 | 1788 | 1126 | 488 | 1.4 |

平成11年度入試は18歳人口の減少の影響を受け昨年度と比較して競争率が緩和され広き門となつた。

受験者は地元志向が進み、一般的には将来を考えた実学志向・専門志向へと移行している、その関係で資格を取れる学科、実務・技術が身につく学科が人気となっている。九州工学部ではここ近年同窓生子女の受験が増加して来ている。（※川村談）

平成12年度入試

| | | |
|--|-----------------------------------|---|
| 推薦入試 大学入試センター試験(前期) 大学入試センター試験(後期) 一般前期 一般後期 | 試験日 出願期間 出願期間 試験日 試験日 | H11年11月13日(土)～11月14日(日) H12年1月7日(金)～2月1日(火) H12年2月21日(月)～3月9日(木) H12年2月6日(日)～2月10日(木) H12年3月11日(土)～3月12日(日) |
|--|-----------------------------------|---|

※入試についての詳しいお問い合わせは同窓生の川村(教務課、S47年電気卒)までご連絡下さい。(TEL 0948-22-5655)

学科紹介

- ★アットホームな雰囲気で「エネルギー・環境・生物工学」等を学ぶ「工業化学科」
- ★社会で待ち望まれている電力・電子・情報の専門技術者を育成する「電気情報工学科」(H11年4月より電気工学科を電気情報工学科に名称変更)
- ★科学に芸術を求める「建築学科」
- ★技術と感性を融合させデザインする「産業デザイン学科」
- ★人に優しい技術を追求し、経営と情報処理の融合を目指す「経営工学科」

また、物質工学専攻、電子情報工学専攻、造形学専攻、経営情報工学専攻の4専攻を有する大学院産業技術研究科もあり、修士号、博士号を取得する事も可能です。

平成10年度卒業式

九州工学部卒業者

| 学 科 | 卒業生数 |
|----------|------|
| 工業化学科 | 115 |
| 電気工学科 | 96 |
| 建築学科 | 105 |
| 産業デザイン学科 | 81 |
| 経営工学科 | 112 |
| 合 計 | 509 |

大学院産業技術研究科修了者

| 専 攻 | 博士前期課程 | 博士後期課程 |
|----------|--------|--------|
| 物質工学専攻 | 10 | 2 |
| 電子情報工学専攻 | 4 | |
| 造形学専攻 | 5 | |
| 経営工学専攻 | 4 | 2 |
| 合 計 | 23 | 4 |

退職者

| | |
|---------|------------|
| 日高 人才先生 | (工業化学科) |
| 小役丸良徳先生 | (電気工学科) |
| 野中作太郎先生 | (電気工学科) |
| 山口 昭三先生 | (建築学科) |
| 内村 喜之先生 | (産業デザイン学科) |
| 渡辺 功先生 | (産業デザイン学科) |
| 金子 信光先生 | (基礎科学センター) |
| 丹 節子さん | (管理課) |
| 角藤 弥重さん | (学生課) |
| 勝田 洋子さん | (電算機センター) |

物故者

| | |
|---------|---------|
| 菅原 淳先生 | (工業化学科) |
| 三島 芳博先生 | (工業化学科) |

平成9年度近畿大学九州工学部同窓会収支報告

(期間 平成9年4月1日～平成10年3月31日) 単位 円

| 支出の部 | | | 収入の部 | | |
|-----------------|------------|------------|------------------|------------|------------|
| 摘要 | 9年度予算 | 9年度決算 | 摘要 | 9年度予算 | 9年度決算 |
| 会議費 | 150,000 | 145,120 | 会費過年度未収入分 | 140,000 | 180,000 |
| 交通費 | 300,000 | 428,260 | 会費収入(当年度分365名分) | 3,640,000 | 3,650,000 |
| 通信費 | 600,000 | 212,170 | 準会員会費(1.2.3.4年生) | 2,240,000 | 2,274,000 |
| 印刷費 | 300,000 | 12,000 | 利息収入 | 10,000 | 8,319 |
| 慶弔費 | 70,000 | 65,000 | 同窓会会誌売上 | 5,000 | 3,000 |
| スポーツ大会費用 | 120,000 | 132,074 | スポーツ大会会費 | 120,000 | 90,000 |
| チャリティー募金 | 68,000 | 42,316 | チャリティー募金 | 50,000 | 74,132 |
| アミリーレクリエーション参加費 | 400,000 | 250,920 | アミリーレクリエーション参加費 | 150,000 | 63,500 |
| 大学祭サークル表彰 | 65,000 | 62,331 | 短期大学合同同窓会負担金 | 1,100,000 | 1,100,000 |
| 大相撲若松部屋後援会会費 | 100,000 | 0 | 合同同窓会懇親会会費収入 | 1,200,000 | 1,068,000 |
| 同窓会員名簿印刷 | 820,000 | 742,000 | (4,000×267名) | | |
| 事務用消耗品 手数料等 | 50,000 | 19,674 | 合同同窓会懇親会祝儀 | 360,000 | 439,000 |
| 卒業生表彰記念品 | 90,000 | 90,420 | | | |
| 合同同窓会懇親会費用負担金 | 1,860,000 | 1,876,065 | | | |
| 合同同窓会懇親会費用 | 2,660,000 | 2,607,000 | | | |
| 同窓会就職ガイダンス | 300,000 | 30,000 | | | |
| 同窓会事務局用パソコン | 1,000,000 | 870,450 | | | |
| 同窓会事務局用カメラ | 50,000 | 47,040 | | | |
| 支 出 合 計 | 9,003,000 | 7,632,840 | 収 入 合 計 | 9,015,000 | 8,949,951 |
| 翌年度への繰越金 | 13,548,093 | 14,853,204 | 前年度からの繰越金 | 13,536,093 | 13,536,093 |
| 合 計 | 22,551,093 | 22,486,044 | 合 計 | 22,551,093 | 22,486,044 |

平成10年度近畿大学九州工学部同窓会予算書

(期間 平成10年4月1日～平成11年3月31日) 単位 円

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|-----------------|------------|-----------------|------------|
| 摘要 | 10年度予算 | 摘要 | 10年度予算 |
| 会議費 | 180,000 | 会費過年度未収分 | 50,000 |
| 交通費 | 500,000 | 会費(当年度520名の70%) | 3,690,000 |
| 通信費 | 300,000 | 準会員会費 | 2,264,000 |
| 印刷費 | 600,000 | 利息収入 | 10,000 |
| 慶弔費 | 70,000 | 同窓会会誌売上 | 5,000 |
| スポーツ大会費用 | 120,000 | スポーツ大会会費 | 120,000 |
| チャリティー募金 | 75,000 | チャリティー募金 | 50,000 |
| アミリーリクリエーション参加費 | 400,000 | アミリーリクリエーション参加費 | 150,000 |
| 大学祭 サークル表彰 | 65,000 | 合同同窓会懇親会会費収入 | 3,000,000 |
| 大相撲若松部屋後援会会費 | 100,000 | 合同同窓会短期大学負担金 | 1,000,000 |
| 同窓会員名簿印刷 | 850,000 | 合同同窓会校友会負担金 | 4,306,000 |
| 事務用消耗品 手数料等 | 50,000 | 合同同窓会祝儀 | 200,000 |
| 卒業生表彰記念品 | 90,000 | | |
| 合同同窓会懇親会費用負担金 | 1,500,000 | | |
| 合同同窓会懇親会費用 | 8,506,000 | | |
| 同窓会就職ガイダンス | 300,000 | | |
| 支 出 合 計 | 13,706,000 | 収 入 合 計 | 14,845,000 |
| 翌年度への繰越金 | 15,992,204 | 前年度からの繰越金 | 14,853,204 |
| 合 計 | 29,698,204 | 合 計 | 29,698,204 |

平成11年度 九州工学部・九州短期大学合同同窓会のご案内

開催日 6月27日(日)
 時 間 13時～14時 総会
 14時～17時 懇親会
 場 所 のがみプレジデントホテル
 飯塚市新立岩12-37(飯塚市役所横)
 TEL 0948-223804
 問合先 近畿大学合同同窓会実行委員会
 TEL 0948-22-5655(川村)

平成9年度 同窓会経過報告

- H 9.4. 9 合同同窓会実行委員会
- 4.11 虹が丘学園へチャリティ
- 4.12 平成9年度入学式出席
- 4.23 合同同窓会実行委員会
- 5.14 合同同窓会実行委員会
- 5.28 合同同窓会実行委員会(案内状発送準備)
- 6. 2 合同同窓会案内状発送
- 6. 8 短期大学通信教育同窓会へ出席
- 6.11 合同同窓会実行委員会
- 6.18 同窓会資料準備
- 6.20 同窓会資料準備
- 6.21 合同同窓会会場準備
- 6.22 同窓会総会・懇親会
- 6.30 合同同窓会礼状発送
- 7 5 広島工学部同窓会へ出席
- 7 10 合同同窓会実行委員会
- 7.30 合同同窓会総会の反省会
- 8. 7 幹事会
- 8. 8 同窓会ゴルフ大会案内状発送
- 8.31 同窓会会誌原稿1次締切り
- 9. 2 同窓会ゴルフ大会(麻生CC)
- 9.10 幹事会
- 9.29 同窓会パソコン購入セット
- 10. 1 同窓会入会案内状発送
- 10.12 アイフネイチ賀川チャリティ
- 10.15 幹事会
- 10.18 同窓会就職ガイダンス
- 10.25 校友会総会へ出席
- 11 1～3 大学祭参加
- 11 1 学生サークル表彰
- 11 10 幹事会アミリーリクリエーション(スキ)案内状発送
- 12. 2 幹事会
- 12. 7 同窓会アミリーリクリエーション(スキ)
- H10.1.27 幹事会・新年会
 - 3. 5 同窓会幹事会
 - 3.11 同窓会員名簿完成
 - 3.12 平成9年度卒業式出席
 - 3.16 同窓会幹事会
 - 3.26 同窓会幹事会

平成10年度 同窓会事業計画

- H10.4. 9 平成10年度入学式出席
- 4.13 合同同窓会実行委員会
- 4.24 合同同窓会実行委員会
- 4. 4 校友会役員会へ出席
- 5. 1 同窓会会誌の発行
- 5.11 合同同窓会実行委員会
- 5.19 合同同窓会実行委員会
- 5.30 校友会幹事会へ出席
- 6. 1 合同同窓会実行委員会・同窓会案内状発送
- 6. 4 校友会九州地区支部長会
- 6. 7 短期大学通信教育同窓会へ出席
- 6.23 合同同窓会実行委員会
- 6.26 校友会役員会へ出席
- 6.27 広島工学部同窓会へ出席
- 7 2 合同同窓会実行委員会
- 7 7 合同同窓会実行委員会
- 7 11 合同同窓会総会・懇親会
- 7 合同同窓会実行委員会・合同同窓会の反省会
- 8 幹事会
- 9 幹事会
- 9. 同窓会館建設準備委員会
- 9. 同窓会親睦ゴルフコンペ
- 10. 同窓会入会案内状発送
- 10. 幹事会
- 10.24 講演会・在学生(3年生対象)へ就職ガイダンス
- 10. 校友会総会出席
- 11 1～4 大学祭参加
- 11 1 学生サークル表彰
- 11 同窓会アミリーリクリエーション
- 12. 幹事会
- H11 1 幹事会・新年会
- 2. 幹事会
- 3. 平成10年度卒業式出席・同窓会員名簿発行

編集後記

同窓会誌も無事に第2回発行を迎える事が出来ました。仕事の合間を使っての作業ですので、十分満足のいくものではありませんが、日頃の同窓会活動の一端をお伝えすることが出来たのではないかと思います。

今回、同窓会誌編集委員会の中で重要な役割を果たして頂いた富来公生氏(S59建築卒)が卒業され、この飯塚を離れられて、会誌発行活動に参加されなくなった事は非常に痛手でしたが、新たに青柳秀喜氏(S51建築卒)が参加され、なんとか今回の発行に至ることが出来ました。

今後とも同窓生の皆様のご協力をお願い致します。